

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ありすの家こどもデイサービス小倉北（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 20日		～ 2025年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年 12月 20日		～ 2025年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 19日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容が他事業所と重複しないよう、当所独自で新鮮な内容を提供できるようスタッフ間で話し合っている。</li> <li>・保育の中で、お子さんの個性を活かしながら取り組めるよう、リハビリスタッフなど専門職が関わり活動を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週に数回のご利用があるお子さまに対して、活動内容が希薄にならないように取り組む。</li> </ul>
2	保護者の方の相談に柔軟に対応し、出来る限り要望にお応えできるように取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困り事や相談に対して、スタッフ間で速やかに共有し、柔軟に対応できるよう解決策や代替案を提示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困りごとに早期に気づけるよう日頃からのコミュニケーションを大切にする。</li> </ul>
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	入社間もないスタッフが多い	昨年までの人員不足の課題を今年度改善する事ができた。まとまった人員の補充になったため、比較的新しいスタッフが多い状況となった。	各職種、経験はあるので個々の心配はないが、スタッフ間での確実な情報共有や引継ぎを行い、保護者の皆様に不安感を感じさせない取り組みを行う。
2	施設が狭い、個室がない	人員の増加に伴い、活動スペースや動線の確保などの課題が浮き彫りとなっている。	今年度、施設内の配置換えを行い、整理整頓を行った。日頃の使用した物を速やかに所定場所に片づけるなど、安全に活動できるようスタッフ全員が常に意識する。引っ越しも検討しているが、立地面などの課題もある。
3			